

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

児童デイサービスばななん
令和4年度

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			法令を遵守したスペースを確保しています。
	2	職員の配置数は適切であるか		○		法令が必要とされる配置数を確保していますが重度障がいの利用者様がおられる日は人員の確保が必要です。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			バリアフリー化されております。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			スタッフ間で情報共有、役割分担していきます。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者様へアンケート調査を実施し、業務改善につなげています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		○		ホームページに公開します。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			社会福祉法人広島県社会福祉協会より、優良事業所として認定されています。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			様々な課題に沿って、研修を行っています。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			定期的なアセスメントにより放課後等デイサービス支援計画を作成しています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			標準化されたアセスメントシートを使用し、定期的なアセスメントにより支援計画を作成しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			立案はチームで話し合い、行っています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			月曜日から土曜日まですべて違う活動内容になっています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			平日、休日、長期休暇に応じて、時間配分を考えながら一人一人に応じた課題を決定しています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			利用者様の特性に合わせ、個別支援と集団支援を組み合わせた活動内容にしています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			朝礼でその日の情報共有をし、役割分担を確認します。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		翌日の朝礼にの際に話し合うようにしています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			スタッフ共有スペースに、気づきのメモをすぐにとれるようにしています。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			6カ月に一度モニタリングを行い、支援の振り返りや今後の課題について保護者様と確認し、必要であれば支援計画を見直します。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○			ガイドラインの総則の基本活動を時間配分を考えながら実施しています。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			サービス担当者会議には、児童発達支援管理責任者と、指導担当者が中心に参加しています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			月末または月初に行事予定表を学校から受け取るようにしています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			現在、該当の利用者様はいません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		相互理解に努めていきます。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		保護者様を通して情報提供を行っています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			受講した職員から研修をして全スタッフに報告するようにしています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	感染症の流行が終息次第、実施を検討します。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○		業務に支障がないように、できる限り参加しています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			保護者様とは密に連絡をとりあい、学校や家庭内の情報を共有しています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		職員へ、ペアレント・トレーニングの研修を行いたいと思います。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			保護者様には、わかりやすく説明しています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			送迎時に、利用者様の様子だけでなく、保護者様からのお話も聞くようにしています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	感染症の流行が終息次第、実施します。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			必ずその日のうちに連絡を取り、直接お会いしてお話を聞くようにしています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月、活動内容やイベントのご案内を保護者様に配布したり、事業所内に掲示しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報が記載された書類等は、鍵付の棚に保管しています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			必要に応じて、視覚的情報等を利用したり、書類にふりがなを振るなど、情報伝達のための配慮を行っています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	今後の検討課題とします。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			早急に保護者様に周知していただくようにします。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか			○	今後、必ず計画して行うようにします。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか			○	今後は、虐待防止の研修の機会を増やしていきます。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			○	現在、該当の利用者様はいません。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	現在、該当の利用者様はいません。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハットの事例は共有しています。

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

児童デイサービスいちご
令和4年度

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			法令を遵守したスペースを確保しています。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			法令で必要とされる配置数を確保しています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○	今後の検討課題とします。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			スタッフ間で情報共有、役割分担していく。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者様へアンケート調査を実施し、業務改善につなげています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページに公開します。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			社会福祉法人広島県社会福祉協会より、優良事業所として認定されています。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			様々な課題に沿って、研修を行っています。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			定期的なアセスメントにより放課後等デイサービス支援計画を作成しています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			標準化されたアセスメントシートを使用し、定期的なアセスメントにより支援計画を作成しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			立案はチームで行っています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			月曜日から土曜日まですべて違う活動内容になっています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			平日、休日、長期休暇に応じて、時間配分を考えながら課題を決定しています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			利用者様の特性に合わせ、個別支援と集団支援を組み合わせ活動内容にしています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			朝礼で情報共有をし、役割分担を確認します。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか			○	翌日の朝礼ミーティングで話し合うようにしています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			スタッフ共有スペースに、気づきのメモをすぐにとれるようにしています。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			6カ月に一度モニタリングを行い、支援の振り返りや今後の課題について保護者様と確認し、必要であれば支援計画を見直します。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○			ガイドラインの総則の基本活動を時間配分を考えながら実施しています。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			サービス担当者会議には、児童発達支援管理責任者と、指導担当者が中心に参加しています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			月末または月初に行事予定表を学校から受け取るようにしています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			現在、該当の利用者様はいません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			相互理解に努めています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		現在、該当の利用者様はいません。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			受講した職員に、研修として全スタッフに報告するようにしています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	感染症の流行が終息次第、実施を検討します。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			業務に支障がないように、できる限り出席しています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			保護者様とは密に連絡をとりあい、学校や家庭内の情報を共有しています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	職員へ、ペアレント・トレーニングの研修を行いたいと思います。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			保護者様には、わかりやすく説明しています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			送迎時に、利用者様の様子だけでなく、保護者様からのお話も聞くようにしています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	感染症の流行が終息次第、実施します。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			必ずその日のうちに連絡を取り、直接お会いしてお話を聞くようにしています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月、活動内容やイベントのご案内を保護者様に配布したり、事業内に掲示しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報が記載された書類等は、鍵付の棚に保管しています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			必要に応じて、視覚的情報等を利用したり、書類にふりがなを振るなど、情報伝達のための配慮を行っています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	今後の検討課題とします。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか			○	早急に保護者様に周知していただくようにします。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			今後、必ず計画して行うようにします。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか			○	今後は、虐待防止の研修の機会を増やしていきます。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			○	現在、該当の利用者様はいません。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	現在、該当の利用者様はいません。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハットの事例は共有しています。